

施策1

がん予防・がん検診の強化



1次予防(がんのリスクの減少)や2次予防(がんの早期発見、がん検診)のため、市町村や学校、企業、NPO等の様々な関係団体と連携し、取り組みます。

- がんに関する正しい知識の普及啓発
- たばこ対策(防煙・禁煙・受動喫煙防止)
- 感染症に起因するがん対策(肝炎、ピロリ菌等)
- 食生活・生活習慣の改善
- がん検診の受診率の向上
- がん検診の精度向上



主な目標

がんを含めた健康教育の実施数:102校(2016年度) → 全校(2023年度)
 成人喫煙率:17.8%(2016年度) → 12%(2022年度)
 がん検診受診率:胃 35.5%(2016年度) → 50%(2023年度)

Q

がん検診はどこで受けることができるの?

お住まいの市町村や職場で受けることができます。
 詳しくは「健診は愛」を検索してください

健診は愛

検索 🔍

健診は愛

施策2

がん医療体制の整備・充実

どこに住んでいても良質で適切な医療が受けられるようがん診療拠点病院の機能を強化するとともに、先端的な医療の提供や、地域医療と連携し、多職種によるチーム医療による患者支援体制の充実を図ります。

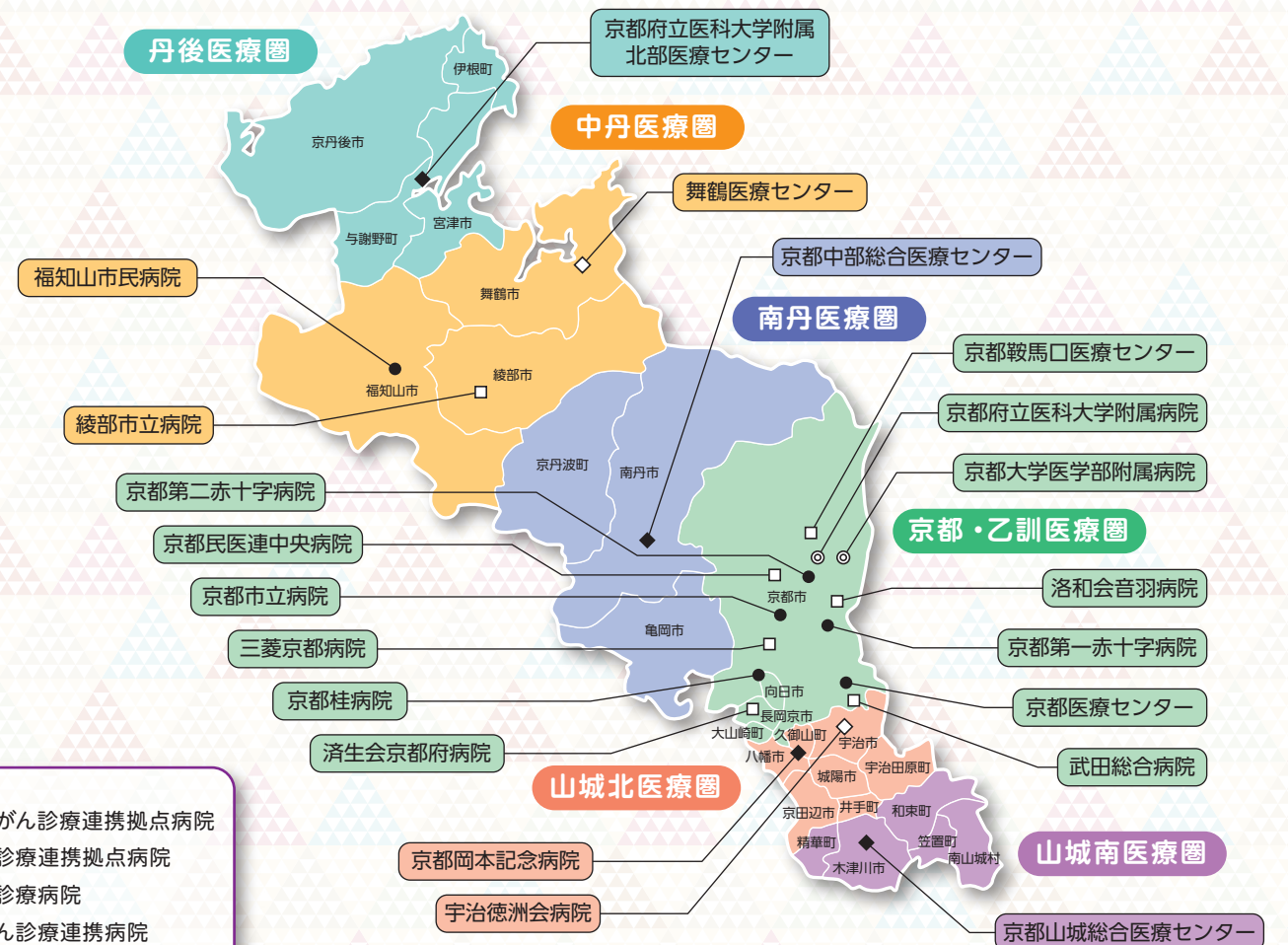
- New!** 手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法の推進
- New!** がんゲノム医療の普及
- 小児がんへの対応の充実
- 希少がん、難治性がんへの対応強化
- New!** 緩和ケア・支持療法の推進
- 在宅医療の充実、連携体制の強化
- がん登録の推進

主な目標

緩和ケア病棟設置施設のある二次医療圏数
 2医療圏(2016年度) → 全医療圏(2023年度)

京都府内におけるがん診療連携拠点病院、京都府がん診療連携病院・推進病院

(平成30年1月1日現在)



凡例

- ◎ : 都道府県がん診療連携拠点病院
- : 地域がん診療連携拠点病院
- ◆ : 地域がん診療病院
- ◇ : 京都府がん診療連携病院
- : 京都府がん診療推進病院